

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館国際観光コンベンション協会補助金	開始 年度	昭和10年度
団体名	一般社団法人 函館国際観光コンベンション協会	団体等 の状況	<input type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則 ・一般社団法人函館国際観光コンベンション協会補助金交付要綱 ・函館国際観光コンベンション協会補助金交付に関する人件費算定基準		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	当該協会は、函館市を中心とする南北北海道の観光産業の振興を図り、もって国内および国外からの観光旅行者の利便の増進ならびに市民生活の向上および繁栄に寄与するため活動している団体であり、当協会の運営費および事業費について補助金を支出する。
目 的	(目的) 函館の観光関連団体の核となっている当該団体の事業等に補助することにより、観光関連団体の観光プロモーション、観光客受入環境の向上等を促進し、もって本市の交流人口の拡大、地域経済の活性化を推進することを目的とする。
・ 効果	(効果) 観光産業の活性化および地域経済の振興。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	積立金取崩 収入	計
		市	その他					
収	R3 (決算)	34,400 [34,400]		2 [2]	10,140 [4,679]	1,131		45,673 [39,081]
	R4 (決算)	34,400 [34,400]		3,301 [3,301]	11,610 [9,998]	1,131	2,000 [2,000]	52,442 [49,699]
	R5 (決算)	34,400 [34,400]		600 [2]	13,695 [12,615]	1,131		49,826 [47,017]
入	R6 (決算)	34,400 [34,400]		1,598 [1,598]	13,830 [12,911]	1,130		50,958 [48,909]
	R7 (予算)	34,400 [34,400]		2 [2]	15,700 [15,700]	1,130		51,232 [51,064]
支	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	R3 (決算)	28,711 [28,711]	1,105 []	14,726 [10,370]				44,542 [39,081]
	R4 (決算)	29,656 [29,656]	4,326 [4,326]	17,329 [15,716]				51,311 [49,698]
	R5 (決算)	31,392 [31,392]	1,685 [1,685]	15,618 [14,538]				48,695 [47,615]
	R6 (決算)	31,214 [31,214]	1,914 [1,914]	16,700 [15,781]				49,828 [48,909]
	R7 (予算)	32,200 [32,200]	2,000 [2,000]	17,032 [16,864]				51,232 [51,064]

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館国際観光コンベンション協会補助金
----------------	--------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	市の基幹産業である観光産業の振興、ひいては経済の活性化に多大な貢献があり、明確な公益性がある。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	上記の公益性のほか、当該協会は行政と分業・連携しながら活動しており、本市の観光行政にとって必要不可欠な団体である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	会員の獲得、収益事業の充実に努めている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	観光行政を遂行する上で、本団体は行政では対応できない部分を補完しており、補助による効果が効果的である。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	市の財政状況を鑑み、例年同額で要望している。
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	当該団体が行う観光プロモーション等の観光振興に寄与する公益性の高い事業は、函館観光に必要不可欠であるが、収益性がなく、当該団体の運営は、会費収入や販売事業等の収益だけでは厳しい状況にあり、今後も継続した補助が必要である。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	(例年繰越金は同額であり、当該年度の繰越はない)
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	函館国際観光コンベンション協会補助金
----------------	--------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

令和6年11月に同協会が作成した「今後の活動内容に関する提言書」において, 市が公表している観光動向調査や観光アンケート, 来函入込客数推計等を基に, 同協会が実施している観光プロモーションやイベントの効果検証を行った。

(達成状況)

<国内プロモーション>
 ・アンケート回答者の地域別割合を基に, 各地域ごとの入込割合を試算し, 集中的にプロモーションを行った地域の観光入込客数は増加傾向

<海外プロモーション>
 ・外国人宿泊者数の推移傾向について検証し, 集中的にプロモーションを行った地域の宿泊者数は増加傾向

<イベント>
 ・函館港まつり, はこだて冬フェスティバル, はこだてクリスマスファンタジーの集客効果を検証し, はこだて冬フェスティバルは見直しを検討すること, また, はこだてクリスマスファンタジーについては, 平成10年に初開催後, 12月の観光入込に顕著な増加傾向が見られる。



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	R6の来函観光入込推計は約602.2万人, 延宿泊者約472.7万人, 外国人宿泊者約56.8万人といずれも過去最高を記録しており, 当該協会への補助事業は交流人口の拡大に大きく貢献したものと考えている。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 当該団体が行う観光関連団体の観光プロモーションや観光振興に寄与する公益性の高い事業は, 函館市の観光産業および地域経済の活性化に必要不可欠であるが, 収益性がなく, 当該団体の運営は, 会費収入や販売事業等の収益だけでは厳しい状況にあり, 当面継続した補助が必要である。
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(見直しの時期)	

(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

